



燃える黒陵

がむしゃらに勉強し、進路達成に燃える黒陵生
ひたむきに技と心を磨き、部活動に燃える黒陵生
伝統を誇り、遠大の志を持って青春を燃やせ!

黒陵通信 2016年 第8号

平成29年2月1日

岩手県立黒沢尻北高等学校 校長 菊池浩

2016-NO. 8



《夢に向かって》

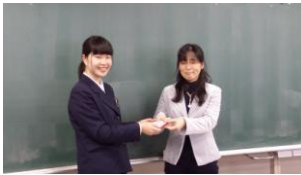
大学入試センター試験・国公立大学出願

3年生は黒陵3年間の集大成、夢の実現に向けてがむしゃらに頑張っている。1月14日・15日に行われた大学入試センター試験は、227人が受験。その後の自己採点データを参考にしながら国公立大前期には132人、後期に115人、中期・別日程に48人が出願した。大学ごとの個別前期試験は2月25日から、後期試験は3月12日から行われる。なお国公立大学AO・推薦入試では既に30人が合格している。また、私立大学受験も2月にピークを迎える。黒陵生の頑張りに期待したい。

《1月13日(金) センター試験結団式》

PTA 母親委員会から受験生全員に合格祈願「5角、金の鉛筆」と「キットカット(きっと勝つ) チョコレート」「母親たちからの心のこもったメッセージカード」が贈られた。

校長挨拶では「明日の朝は家族、友人に笑顔で挨拶し、試験に向かおう。『ツキを呼ぶには笑顔を見せること HeyHeyHey〜♪』とAKB48も歌っている。」と、恋するフォーチュンクッキーの歌詞を紹介、さらに「今まで積み重ねた全てを出し切ること。ALL OUT!」と激励した。



↑(左) 母親委員会・及川和美さんから激励を受ける千田理紗子(3-1)



(右) 激励品を手に決意を新たにしている阿部将大(3-2)

《1月14日(土) センター試験当日の朝》

学校集合7:30、貸し切りバスで受験会場の富士大学に向かう。雪の中、出発する3年生を後輩達が校歌とエールで激励した。

3年生はバスの車窓から後輩達に手を振り「笑顔」で出発した。



2月の行事予定

- 2/1 学校評議委員会 2/4 関西黒陵会(同窓会長・校長が出席)
- 2/7~11 東北ラグビー新人大会(いわき市)
- 2/12 全日本アンサンブルコンテスト東北大会(酒田市)
- 2/9~2/14 学年末考査 2/22 PTA 役員会 2/23 学校保健委員会
- 2/25~ 国公立大学前期試験
- 2/28 卒業式予行 同窓会入会式 3/1 卒業式

後藤璃乃(3-6) 花園を駆けろ!!!

12月27日、東大阪市花園ラグビー場で開催された「U18 花園女子東西対抗試合」に3年6組後藤璃乃が東日本代表選手として選ばれ出場した。東軍のロックとして後半から出場、ラグーマンの夢の聖地を駆け回り東軍の勝利に貢献した。卒業後は日本体育大学に進学し、東京オリンピック日本代表を目指す。



↑右が後藤、隣が校長菊池



↑電光掲示板に「4番後藤」

【部活動報告】 ソフトテニス部女子全国へ



↑(全国選抜大会出場を決め笑顔の女子ソフトテニス部メンバー)

《ソフトテニス部・インドアソフトテニス大会》

12/22~12/24に奥州市総合体育大会で行われた県大会で、男子は岩手高校を2-0で下し5連覇を果たした。女子は花巻南に敗れ惜しくも準優勝。しかし1/20~1/22に新青森総合運動公園で行われた東北大会で、男子は岩手高校に0-2と苦杯をなめたが、女子は第3位となり3/28から愛知県で行われる全国選抜大会への切符を手にした。主将の佐藤花音(2-3)は「みんなが頑張った。力をあわせて全国大会に臨みたい。」と全員を讃え、全国への決意とした。

《吹奏楽部 1/15 全日本アンサンブルコンテスト》

金管八重奏が金賞を獲得。2/12に山形県酒田市民会館で行われる東北大会に進んだ。

《音楽部 1/21 岩手県合唱小アンサンブルコンテスト》

4人の少人数ながらハーモニーと豊かな表現力で銀賞を獲得。

《写真部 12/15 岩手県高校スライドフォトコンテスト》

入賞 八重樫明日香(1-2) 菅原綾香(1-5)

《新人戦》バレー部女子ベスト8 バスケ部女子ベスト16

《書道部 1/22 書道パフォーマンス》

部員17人が、さくらの百貨店・りぼん橋で多くの来場者を前に、SMAPの「ありがとう」のメロディーにのせて、その歌詞と「感謝」の文字を大書した。3×4メートルの作品。さらにダンスも披露。大きな歓声と拍手に包まれた。部長の高橋菜々子(2-1)は「日頃の活動に対する自分たちの心を表現した。これからも頑張りたい」と笑顔を見せた。

